

平成 28 年度第 1 回茂原市子ども・子育て審議会 会議録

日時 平成 28 年 5 月 20 日 (金)
13 : 30 ~ 14 : 30
会場 茂原市役所 5 階 502 会議室
出席委員 中山会長、齊田副会長、狩野委員、村上委員、秋山委員、齋藤委員、吉川委員、北田委員、鬼島委員、石井委員、小泉委員
欠席委員 濱田委員、篠田委員、木村委員、遠藤委員、河野委員、三島委員、田丸委員、
関係課 豊田教育部次長、古山学校教育課長、鶴岡課長補佐、
事務局 鶴岡福祉部長、板倉福祉部次長兼子育て支援課長、片岡課長補佐、麻生主査
傍聴者 2 人

配布資料

- ・ 議事 次第
- ・ 資料 1 茂原市子ども・子育て審議会条例第 2 条の規定による諮問について (答申)
- ・ 資料 2 茂原市子ども・子育て支援事業計画の幼児期の学校教育・保育の進捗状況
- ・ 資料 3 茂原市子ども・子育て支援事業計画分野別施策事業一覧
- ・ 茂原市公共施設 (保育所・幼稚園) の現状

会議次第

- 1 開 会
- 2 会長挨拶
- 3 議 事
 - (1) 茂原市子ども・子育て審議会の副会長の互選について
 - (2) 公立保育所・幼稚園の今後の在り方について【諮問事項】
 - (3) 平成 27 年度茂原市子ども・子育て支援事業計画による実績報告
- 4 その他
- 5 閉会

(会長あいさつ)

今年度第 1 回目の審議会ということで、新たに委員になられ方もいますので、昨年度までどのような会議が行われたか簡単にお話しさせていただきます。平成 27 年 8 月 20 日の第 1 回の審議会では、家庭的保育事業等の認可について、特定地域型保育事業に係る確認について審議いたしました。平成 27 年 12 月 16 日の第 2 回審議会では、公立保育所・幼稚園の今後の在り方について、公立幼稚園の定員の見直しについて、ひとり親の現状と課題について、協議いたしました。平成 28 年 3 月 17 日の第 3 回審議会では、公立保育所・幼稚園の今後の在り方について協議いたしました。この第 2 回・第 3 回の審議会で協議したものについて本日、答申をまとめたものを審議いたします。また、平成 27 年度茂原市子ども・子育て支援事業計画の実績報告もごございますのであわせて御協力のほどよろしくお願い致します。

3 議 事

(1) 茂原市子ども・子育て審議会の副会長の互選について

事務局から、議事に基づき説明。

委員より自薦、他薦がないため事務局より提案

副会長に齊田まゆみ委員

委員より了解を得る

(2) 公立保育所・幼稚園の今後の在り方について【諮問事項】

事務局から、議事に基づき説明。

委員

今回、初めての委員の方もいらっしゃいますので私の方から少し説明させていただきます。現状の「公立保育所・幼稚園は年々減少傾向にあり」というところですが、本日、配布した資料の茂原市公共施設（保育所・幼稚園）の現状で今後の各施設の入所者数の推移が出ています。その中に限りなくゼロに近くなる施設も出てきます。私どもの会議でそのような資料を見せていただき、納得しております。「施設の大半が老朽化している」ことについては、この間の熊本の地震でもそうですが、耐震補強されているにも関わらず被害を受けています。茂原市の公立保育所・幼稚園においても耐震はある程度済まされていると思いますが、建物自体が古いです。茂原小学校を例に上げさせていただきます。耐震は終わっていますが、建物自体の建て替えが必要になってきています。その費用負担については、中々難しいと思います。ですから統廃合を進めるべきだと思います。課題の「適正な規模の集団」については、ある程度の人数がいないと学校教育は集団教育ですので、ある程度の人数を確保しなければなりません。そこからも統廃合に繋がっていきます。今後の在り方のところの「認定こども園」設立については、国が推奨しています。民間が認定こども園を建設した場合には、国から補助金がでます。定員200人前後というのは、適正規模は大体このくらいです。統廃合をしてしまいますと園までが遠くなってしまうことが考えられます。それに対して利便性を確保するために送迎バスを回したり、遠いという心理的な要因を無くすため情報を細かく提供したり、親御さん達の安心感を強めるような施設の運営をしていきたいと思います。

委員

統廃合を考えたときに通園・通所する足の確保について、遠くなる保護者の方も出てくることが考えられます。その時にバスで送り迎えするというようなことを入れていったらどうでしょうか？

事務局

本答申（案）には具体的な方策までは示してございませんが、今後のあり方の「地理的要因を十分考慮する」というところで交通弱者についても配慮した形で園の運営をお願いしたいと考えています。

会長

本答申（案）について「異議なし」でよろしいでしょうか？

各委員から「異議なし」により答申について承認。

(3) 平成27年度茂原市子ども・子育て支援事業計画による実績報告

事務局から、議事に基づき説明。

会長

地域医療体制の整備についてのところで、「24時間受け入れられる体制は未整備と書いてあります」が、もしこのような事態が発生したら親御さん達はどの辺りまで行かないと見てもらえないか？

事務局

長生・夷隅地域の医療体制については整備することは急務である言われています。その中で家庭的な医療の「かかりつけ医」の制度を拡大していったらどうかいわれています。具体的なことについては、はっきりしたことが言えなくて申し訳ございません。

委員

資料2の教育・保育の実績報告の今後の取組みで引き続き受け入れ体制に努めていきますと書かれていますが、具体的にはどのようなことをしていきますか？

事務局

今年度だけの事業ではなくて、今後も続けていく事業になっています。保育所等を利用の子どもについては、市の子育て支援課で利用調整を図りつつ、保育士の確保などに力を入れて定員の範囲内で利用の拡大を図っていきたいと考えています。

委員

資料2の2ページの一時預かり事業の今後の取組みで、利用しやすいように周知を図っていくと書かれていますが、具体的にはどのようなことをしていきますか？

事務局

事業の周知につきましては、市の広報やホームページあるいは、子育てガイドブックを通じてやっていきたいと考えています。また、市のウェブサイトにも公式フェイスブックもございますので、そういったのを活用して幅広い形で情報提供をしてまいりたいと考えております。

4 その他

事務局

5月23日の午後1時30分に中山会長と齊田副会長で答申書を市長に手渡す予定です。また、6月1日に開催される茂原市議会の議員全員協議会の席上で本審議会から市に対して答申があった旨の報告をさせていただきます。

次回の審議会の開催は6月29日午後1時30分からで場所は市役所5階502会議室を予定しています。

以上